allcinema

タイタンの逆襲（1962）

ARRIVANO I TITANI
SONS OF THUNDER

メディア 映画
ジャンル アクション
製作国 イタリア／フランス
色彩 Color
時間 104分
初公開日 1965/11/20
公開情報 ＵＡ

【解説】
　イタリア５０年代後半の、史劇ブームの中で作られた作品。Ｄ・テッサリの監督デビュー作で、Ｇ・ジェンマ初の主演作品。古代ギリシア、全知全能の神ジュピターは暴君カドマス（Ｐ・アルメンダリス）が自分に逆らったことから、タイタン兄弟の末っ子クリオス（ジェンマ）を呼び出して、彼を戒めよと命じた。カドマスは圧政で民衆を苦しめ、先の妃を殺してその姫（Ｊ・ササール）を幽閉していた。クリオスは様々な冒険と試練を乗り越えてカドマスを倒し、姫と結ばれる。
　ギリシア神話を題材にしているが、もともと神話は合理性に基づいている訳ではないので、自由に話を変え、一青年が魔王を打ち倒す冒険譚といった趣にしている。かぶると透明になるヘルメット、不死の魔力を発揮する蒸気、人間を石にしてしまう魔物が登場したりと、なかなか古代神話らしいところもある。恵まれた運動神経を生かしてアクロバットを披露しているジェンマだが、それが災いしてイタリア史劇従来の主人公のたくましい存在感に欠けているようだ。また、後に髪をブロンドに染めたマカロニ・ヒーローの勇姿を知っていると、違和感も感じてしまう。彼は当時殆ど無名だったために、主演だがキャスティングは４番目に甘んじている。

【クレジット】

監督	ドゥッチオ・テッサリ	Duccio Tessari
製作	フランコ・クリスタルディ	Franco Cristaldi
脚本	エンニオ・デ・コンチーニ	Ennio de Concini
	ドゥッチオ・テッサリ	Duccio Tessari
撮影	ジョルジョ・クリスタリーニ	Giorgio Cristallini
音楽	カルロ・ルスティケリ	Carlo Rustichelli
出演	ジュリアーノ・ジェンマ	Giuliano Gemma
	ジャクリーヌ・ササール	Jacqueline Sassard
	ペドロ・アルメンダリス	Pedro Armendariz
	アントネッラ・ルアルディ	Antonella Lualdi
	ジェラール・セティ	Gerard Sety
	タニヤ・ロパート	Tanya Lopert
	イングリッド・シェラー	Ingrid Schoeller

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.